



公認
河井昭成
かわい あきなり
滋賀県議会議員選挙
(大津市選挙区) 現職(1期)

公認
奥村功
おくむら いさお
大津市議会議員選挙 現職(5期)

推薦
船本力
ふなもと つとむ
大津市議会議員選挙 現職(4期)

公認
田中知久
たなか ともひさ
大津市議会議員選挙 現職(1期)

公認
日隈慈
ひぐま いつき
大津市議会議員選挙 新人

大津市議会議員選挙 4名の公認・推薦を決定

4月の統一地方選挙に向けて、国民民主党は候補者の擁立を進めています。既に、滋賀県議会議員選挙（大津市選挙区）において河井昭成氏を公認候補とすることを決定していますが、これに続いて大津市議会議員選挙においても党所属の候補者の公認・推薦を行いました。候補者全員の当選に向けて取り組みを進めます。



国民民主党滋賀県連として
街頭活動を行っています。

12月26日は草津駅にて

1月26日は瀬田フレンドタウン交差点にて

毎週、月・火曜日は石山駅、
金曜日は瀬田駅にて



解説

県議会会派 政調会副会長のお仕事

2月の議会に向けて代表質問作成の最終段階 2/13の様子です。今年度は会派の政策調査会（政調会）副会長を仰せつかっていますので、この日は、会長の田中松太郎議員と政調会メンバーとともに、執行部との質問内容の確認、いわゆる答弁協議を行い、その後、質問文章の仕上げを行いました。

代表質問は、文字通り、会派を代表して行う質問です。議員「個人」ではなくチームしがという「会派」として問いますので、会派メンバーの政策に対する考え方を議論しながらまとめていく作業が大変重要になります。この取りまとめが政調会の会長と副会長の主な任務です。



チームしが県議団では、政調会のメンバー（6名）で分担して代表質問文案を作成し、会派全員（14名）で読み合わせして議論する、というステップを踏んで作り上げていきます。議会前の大切な準備です。課題を明確にし、改善に向けた議論を行うことを常に心がけています。今回も良い代表質問に仕上がったのではないかと思います。

この2月定例会議の代表質問は 2/16 に行われ、政調会長の田中松太郎議員が登壇しました。

※【チームしが県議団】国民民主党、立憲民主党および政策などが共通する無所属の議員で構成された滋賀県議会における会派

今回の代表質問で取り上げた内容（抜粋）

- ☆中小・小規模事業者支援のための需要喚起を目的として実施した「しが割」の検証について
- ☆子ども医療費助成拡充の早期実施について
- ☆県立学校の教育環境の整備の促進（Wifi、トイレ）について
- ☆生物多様性「30by30」の宣言に至った課題認識と今後の取り組みについて
- ☆高時川（長浜市）の濁水が続く状況への今後の対応について
- ☆1/24のJR琵琶湖線の立ち往生の事案を受けて帰宅困難者が発生した場合の対応について
- ☆新型コロナの感染法上の分類見直しにあたって、これまで2類相当として構築してきた仕組み（宿泊療養施設、コールセンター、コントロールセンターなど）の今後の取り扱いについて
- ☆介護サービスの施設整備が進まない状況への対応について
- ☆できる限り健康に年を重ねるための予防的な取り組みについて など

国民民主党
滋賀県総支部連合会 幹事長
滋賀県議会議員

河井 昭成

KAWAI AKINARI

生年月日 1973年7月22日
住所 大津市国分1丁目
趣味 読書 バレーボール
好きな言葉 千里の道も一歩から

1992年 横浜翠嵐高等学校 卒業
1997年 早稲田大学 卒業
1999年 早稲田大学大学院 修了

1999年～2018年 東レ株式会社 社員
2011年～2018年 大津市議会議員
2019年～ 滋賀県議会議員

河井議員の公式 WebSite にも
たくさんの情報がアップされています。
ぜひご覧ください



県連では生活者・労働者の視点で暮らしの改善に向け活動しています。



1/16 コロナ禍で影響を受けている病院における「面会」の状況について、斎藤アレックス衆議院議員と共に、県の健康医療福祉部へのヒアリングを行い、改善を図るための協議を行いました。

私たちも一緒に活動しています！ 国民民主党 滋賀県連のメンバー



常任顧問
元衆議院議員
川端 達夫



代表
衆議院議員
斎藤アレックス



副代表
草津市議
土肥 浩資



幹事長
滋賀県議
河井 昭成



幹事長代理
大津市議
船本 力



副幹事長
大津市議
奥村 功



副幹事長
大津市議
田中 知久



副幹事長
高島市議
早川 浩徳